

ドクター城北

— 広島城北医会会報誌 —

2020. 10. 10 10 号

発行人：長井 敏弘
編集人：水入 寛純、石川 泰山
発行：広島城北医会 広島市南区皆実町 1-13-27
(082-569-4120)

広島城北中学校医学科進学コース説明会に参加！ 広島大学大学院医系科学研究科 田邊和照(23 回生)

新型コロナウイルス感染症の猛威が未だ収束の気配が見えない 8 月 9 日に広島県医師会館で来年度から開設される医学科進学コース説明会が行われました。

私自身は、このようなコースが作られることを知ったのは春頃のことだったと思いますが、最初はこのようなコースを中学から作ることの意義がピンときませんでした。しかし、現在の少子超高齢化社会の中で各私立学校が生徒募集に苦しむ中、広島城北学園として特色ある取り組みの柱の一つとして掲げるとの思いを岩本校長や松井副校長のお話をお聞きし、広島県にはそれを前面に掲げている学校がないことから、もしかしたらアリなのかもと思うようになりました。

説明会では、このコースに特化されたアクティブラーニングなどの時間割や医療現場見学、医療体験セミナーなどの企画が予定されているといった説明が行われ、参加された 42 組 56 名の方々はメモを取ったり熱心に聞かれていました。特に印象的だったのは、説明会に卒業生で広島大学と東京医科大学から現役医学科大学生が 2 人登壇してくれていたのですが、質疑応答の際に小学生のお子さんの参加者から「勉強は苦手だけど、どうやったらやる気が出るのか」「医学部に行くためにはどう頑張ったらいいのか」など率直な質問が次々に出ることに驚きましたが、それらに自分の経験談などわかりやすく話してくれるなどとても温かい雰囲気の中、会は無事と行われました。

コース自体の中身などまだこれから作り込まれていくのだと思いますが、将来このコースから多くの後輩医師が輩出されるのを期待したいと思います。



近況

甲斐内科・漢方内科クリニック 甲斐広久(24 回生)

平成 30 年 4 月に中区大手町にて甲斐内科・漢方内科クリニックを開院しました。元々、広島大学第一内科所属の消化器内科、内視鏡医として日々診療を行う中で、機能性ディスペプシアや過敏性腸炎等の、非常に多くの機能性胃腸障害を目の当たりにし、現代医学の限界を感じていました。そうした患者は癌よりも圧倒的に多く、想いは次第に強いものとなり、精神や感情と体を分離することなく、包括的な医療を行う東洋医学に傾倒していきました。

当時の赴任先であった町立加計病院で 2 年間、土谷総合病院に 12 年間、西洋医学を軸としながらも、漢方薬を積極的に取り入れてまいりました。

そして、平成 25 年には漢方専門外来を立ち上げました。

対象疾患としては機能性胃腸症のみならず、透析患者の様々な不調、更年期障害、皮膚病等多岐に渡ります。

漢方薬といえば、ツムラを代表とする大手メーカーのエキス剤が主流ですが、基を辿れば、煎じ薬が本来の姿です。エキス剤は簡便に扱える反面、製造過程で成分が飛んだり、生薬の量が少なすぎるといったデメリットが存在します。エキス剤のみでは、患者さんに十分な効果が得られない時、自分の見立てが悪いのか、はたまた薬の効果が弱いのかで頭を悩ませます。そうしたジレンマの中で、ごく自然な流れとして、煎じ薬も処方可能な、開業を選択致しました。

今はまだ開業して 2 年半ですが、煎じを積極的に使用し、有効な症例も多数経験しました。おかげで、かつてのジレンマも解消しつつあります。しかしながら、それでもよくならないケースもあり、古典や生薬学の教科書の助けを借りながら、日々格闘しております。



2020 年度広島城北医会事業経過報告

- 1) 広島城北医会幹事会 2020 年 6 月 23 日 議題：2020 年度事業予定の立案、その他
- 2) 広島城北高校同窓会奨学金チャリティーゴルフコンペ参加・協賛(中止)
- 3) 広島城北中・高等学校健康診断への協力 2020 年 6 月 11 日→9 月 3 日、10 日に変更して実施
- 4) 広島城北医会・広島城北歯科医会合同役員会(中止)
- 5) 広島城北医会学術講演会(中止)
- 6) 広島城北医会・歯科医会総会、合同学術講演会・懇親会(中止)

2021 年度広島城北医会事業計画(案)

- 1) 広島城北医会幹事会 2021 年 3 月予定 議題：2021 年度事業予定の立案、その他
- 2) 広島城北高校同窓会奨学金チャリティーゴルフコンペ参加・協賛 日時：未定 場所：未定
- 3) 広島城北中・高等学校健康診断への協力 2021 年 6 月予定
- 4) 広島城北医会・広島城北歯科医会合同役員会 2021 年 6 月予定
議題：①広島城北医会・歯科医会総会、合同学術講演会懇親会について
②役員紹介など
- 5) 広島城北医会学術講演会 2021 年 6～7 月予定 場所、演者、演題：未定
- 6) 広島城北医会幹事会 2021 年 9 月予定
議題：①広島城北医会・歯科医会総会開催について
②新規開業医会員、会費の納入状況
③会報誌ドクター城北について
- 7) 広島城北医会・歯科医会総会、合同学術講演会・懇親会
日時：2021 年 11 月予定
場所、演者、演題：未定

広島城北医会役員名簿

役職	期	氏名	所属
会長	6	長井 敏弘	医療法人ハンス
副会長	5	沖宗 正明	広島市議会議員
	6	田中 宏卓	養神館病院
総務	7	平昭 浩司	南海田病院
	25	水入 寛純	水入クリニック
	26	上綱 雅一	かみつな内科医院
会計	8	黒澤 逸郎	黒澤波多見診療所
	15	國本 優	耳鼻咽喉科くにもと医院
	22	梶梅 輝之	向洋こどもクリニック

役職	期	氏名	所属
学術	9	竹岡 秀生	東雲クリニック
	23	河面 智之	河面内科医院
会員増強委員	22	山村 基成	山村眼科
広報	24	川崎 雅也	川崎産婦人科
	28	土井 光	土井内科神経内科クリニック
監事	2	國木 弘道	医療法人社団おうち総合健診所
	3	河瀬 徹	瀬戸ハイム内科

広島城北医会開業医会員

広島市中区

2	國木 弘道 先生	おうち総合健診所くにき内科
10	小田 一成 先生	小田耳鼻咽喉科
12	津田 雅敏 先生	津田内科小児科医院
13	津田 哲也 先生	津田耳鼻咽喉科医院
14	貞岡 達也 先生	貞岡耳鼻咽喉科クリニック
23	伊藤 欣朗 先生	伊藤内科医院
23	河面 智之 先生	河面内科内科
24	甲斐 広久 先生	甲斐内科・漢方内科クリニック
25	笹尾 昌悟 先生	笹尾クリニック
25	金林 秀則 先生	金林耳鼻咽喉科
25	日域 大輔 先生	おうち病院
27	杉本 一郎 先生	杉本クリニック
28	土井 光 先生	土井内科・神経内科クリニック
30	新田 哲也 先生	新田小児科医院

広島市東区

9	金谷 雄生 先生	金谷医院
15	浜村 宣宏 先生	浜村耳鼻咽喉科
21	上田 直之 先生	上田耳鼻咽喉科
21	小澤 敦 先生	小沢医院
22	山村 基成 先生	山村眼科
25	水入 寛純 先生	医療法人水入クリニック
26	松岡 龍雄 先生	広島第一病院
28	新本 卓也 先生	新本クリニック整形外科

広島市南区

4	竹内 仁志 先生	竹内クリニック(外・胃・内)
6	長井 敏弘 先生	医療法人ハンス
8	川堀 勝史 先生	三溪会 川堀病院
8	生塩 元章 先生	生塩眼科
9	竹岡 秀生 先生	東雲クリニック
10	和田 秀毅 先生	和田耳鼻咽喉科
17	太田 行紀 先生	耳鼻咽喉科おおたクリニック
17	中谷 玉樹 先生	中谷外科医院
20	佐々木 和明 先生	佐々木外科整形外科医院
24	川崎 雅也 先生	川崎産婦人科
26	上綱 雅一 先生	かみつな内科医院
28	藤村 憲崇 先生	医療社団法人藤村医院

広島市西区

5	宮脇 修二 先生	宮脇耳鼻咽喉科医院
5	藤浪 一宏 先生	藤浪医院
9	天野 幹三 先生	広島クリニック
12	川瀬 清 先生	川瀬内科・循環器科
13	平岩 健太郎 先生	医療法人ひばり 平岩内科
21	信原 宏礼 先生	くすの木クリニック
21	井上 寛己 先生	井上内科胃腸科
23	佐藤 悟朗 先生	医療法人社団更生会 草津病院
27	大上 泰典 先生	医療法人社団 博美医院
34	蜂須賀 晋 先生	医療法人 蜂須賀整形外科

広島市安佐南区

3	富士田 豊 先生	富士田循環器内科
11	大中 稔文 先生	大中内科医院
15	國本 優 先生	耳鼻咽喉科くにもと医院
16	加藤 寿陽 先生	医療法人社団マキツボ整形外科クリニック
17	原田 昌彦 先生	医療法人社団三矢会原田医院
21	向井 聖 先生	向井眼科
22	大江 健 先生	おおえクリニック
22	水入 康弘 先生	水入皮膚科クリニック
22	田代 亨 先生	田代耳鼻咽喉科医院
23	前田 元朗 先生	前田皮膚科医院
27	辰上 雅名 先生	辰上内科医院
30	山崎 啓一郎 先生	山崎整形外科内科クリニック

広島市安佐北区

3	中西 重清 先生	中西内科
16	今田 岳男 先生	医療法人社団飛翔会高陽整形外科スポーツクリニック
25	西山 賢治 先生	西山整形外科胃腸科
28	井口 雅之 先生	医療法人仁医会 井口医院

広島市佐伯区

2	林 和成 先生	林クリニック
10	小田 薫 先生	小田医院
24	桧田 泰 先生	医療法人社団初仁会桧田病院
25	今井 崇勝 先生	今井耳鼻咽喉科医院

広島市安芸区

20	畑川 祐一郎 先生	畑川小児科医院
26	根石 泰徳 先生	医療法人社団泰山会根石医院

尾道市

5	高亀 良治 先生	医療法人社団樹良会高亀医院
6	宮野 良隆 先生	(医)みやの耳鼻咽喉科
8	西 俊雄 先生	(医)西医院

因島市

12	藤井 温 先生	医療法人社団藤井医院
----	---------	------------

福山市

27	市川 勉 先生	内海町いちかわ診療所
----	---------	------------

豊田郡

12	釈舎 龍三 先生	医療法人妙好会ときや内科
21	田村 淳 先生	田村医院

庄原市

3	林 充 先生	林医院
3	国原 玄一郎 先生	国原医院
22	小山 晋一 先生	ふる里診療所
24	戸谷 誠二 先生	聖仁会戸谷医院

三次市

2	小川 徹郎 先生	医療法人輝眸会 小川眼科
6	野村 俊也 先生	医療法人野村内科医院
15	岡崎 哲和 先生	医療法人社団岡崎医院
19	藤谷 薫 先生	藤谷クリニック
23	箕岡 康明 先生	箕岡内科医院
24	松尾 洋一郎 先生	松尾整形外科リハビリクリニック

竹原市

12	浅野 稔 先生	浅野内科医院
----	---------	--------

呉市

8	黒沢 逸郎 先生	黒沢波多見診療所
14	伊藤 克浩 先生	医療法人社団伊藤医院
23	菅田 宗樹 先生	医療法人社団たつき会菅田医院

安芸郡

3	河瀬 徹 先生	瀬戸ハイム内科
7	平沼 浩司 先生	南海田病院
22	坂下 直 先生	坂下外科医院泌尿器科
22	梶梅 輝之 先生	向洋子どもクリニック
22	藤東 淳也 先生	産科・婦人科 藤東クリニック

江田島市

6	砂堀 亨 先生	医療法人社団砂堀医院
---	---------	------------

廿日市市

3	清光 六郎 先生	せいこう胃腸科外科
17	宮河 真一郎 先生	宮河小児科医院
27	鼻岡 新治 先生	鼻岡内科医院

東広島市

15	埜田 和之 先生	のだ医院
17	山本 滋 先生	山本内科医院
18	武島 裕爾 先生	アソカの園 武島医院

安芸高田市

1	増田 幹雄 先生	医療法人社団 増田内科小児科医院
2	中村 眞己 先生	中村医院
3	香川 佳博 先生	佐々木クリニック
9	佐々木 龍司 先生	佐々木医院

2019 年度広島城北医会総会

広島城北歯科医会との合同学術講演会・懇親会報告

全員で記念撮影



2019 年度 広島城北医会・歯科医会合同講演会

日時: 2019 年 11 月 16 日(土)

演者: オタフクホールディングス(株)代表取締役社長

広島経済同友会 代表幹事

会場: 広島アンデルセンパーティールーム

佐々木茂喜 様

演題: 「広島発・・世界へ」

～オタフクグループおよび創業家のガバナンス～



和気あいあいと情報交換(?)



2020 年度城北医会収支決算

平成31・令和元年度決算

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

歳入

款項	平成30年決算	摘 要
1. 会費	535,000	107人分 (1名 5,000円)
2. 雑収入	36,007	総会参加費 19名分(190000円) -会場費(154000円)の差額 + 利息 7円
3. 前年度繰越金	1,073,073	
歳入合計	1,644,080	

歳出

款項	平成30年決算	摘 要
1. 事務費		
1. 給与	60,648	
2. 交際費		
1) 慶弔費	21,340	田辺元校長 葬儀献花
2) 寄付等	20,000	城北学園チャリティゴルフ寄付
3. 旅費交通費		
4. 諸費		
1) 通信運搬費	87,462	郵送費, 他
2) 印刷製本費	60,280	城北医会会報(Dr城北)
3) 消耗備品	0	
4) 雑費	10,600	診療報酬引き去り手数料(100円×人数, 1名直接振込)
2. 会議費		
1. 総会費	0	会場費
2. 医学会費	50,324	会場費, 講師謝礼
3. 役員会費	92,000	秘書参加経費, 幹事会・幹事会交通費等の一部補助
3. 広報費	50,648	Shiroyama広告
ホームページ作成/維持費	24,440	ホームページ維持・管理費(2000円×12カ月)
4. その他		
5. 予備費		
小計	477,742	
6. 次年度繰越金	1,166,338	
歳出合計	1,644,080	

次年度繰越金 1,166,338 円

会計 黒沢逸郎、國本 優、梶梅輝之

2020 年度広島城北医会総会議事次第

報 告

- 1) 2019 年度事業報告
- 2) 2020 年度事業経過報告

議 事

第1号議案 2019 年度収支決算に関して承認を求める件

第2号議案 2020 年度補正予算案に関して承認を求める件

第3号議案 2021 年度事業計画(案)に関して承認を求める件

第4号議案 2021 年度収支予算(案)に関して承認を求める件

第8回 日本医師会 赤ひげ大賞 受賞の報告

ときや内科

釋舎 龍三（12期生）

この度、「第8回 日本医師会 赤ひげ大賞」を受賞いたしましたのでご報告いたします。

この賞は日本医師会と産経新聞が主催し、「地域の医療現場で長年にわたり、健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当てて顕彰すること」を目的として、厚生労働省、フジテレビジョン、BSフジの後援のもと、平成24年に創設された比較的新しい賞です。第1回より毎年1回各都道府県医師会長に推薦された全国の候補者の内から5名が大賞として選ばれ、そして本年度からは功労賞が新設されさらに18名が選ばれました。本年3月 東京パレスホテルにて表彰式が開かれる予定でしたが、新型コロナウイルス感染の拡大により来年の3月に延期となりました。

私は昭和46年に12期生として城北中学校に入学しました。出身は広島県豊田郡大崎上島町です。昭和52年に川崎医科大学に入学、昭和58年に卒業し現在の川崎医科大学総合医療センター（元 川崎医科大学付属川崎病院）の消化器内科に入局して、平成3年から祖父の代から継承している瀬戸内海の離島・大崎上島の内科病院（現在は無床の医院）にて働いています。今回、城北医会・会長の長井敏弘先生より会報に赤ひげ大賞受賞の報告をとお話を頂きました。

私は、平素の医業に何も特別なことはしていないので、地域医療を携わる医師の最高峰とも言える赤ひげ大賞に何故選ばれたのか戸惑いましたが、地区の医師会長先生や広島県の医師会長先生に過分なご評価を頂き・ご推薦を頂きましたことを深く感謝しております。

33歳と若くから離島の医療に24時間365日対応するかかりつけ医として尽力してきました。最後は島で迎えたいとの島民の要望に応じて末期患者の在宅医療に積極的に取り組み、保健師・訪問看護師・ケアマネジャー・福祉スタッフ・ヘルパーなど多職種と連携して、勉強会や在宅で最後を看取った患者家族も参加する島民向けのシンポジウムを開催するなど在宅医療の充実を計り、さらに認知症のサポート医や家族支援などを行い、病院のない離島ならではの島民に寄り添った愛情のある地域医療の実践を心がけてきました。

城北中学に島の小学校から入学した時は、学年でも中の下の成績でしたが、中学3年生の時には学年1位の成績を取ることが出来ました。勉強嫌いなので、その後は伸びずですが、やれば出来ると言う自信を持てました。下宿生でしたので、古江から戸坂まで毎日片道1時間の自転車通学をしたことで忍耐力が形成されと思います。城北での6年間は親元を離れ先生や友人に恵まれ、今までの自分の人生の糧になったとつくづく思います。

最後に、このような立派な賞を頂き現在に至るまで地域で関わった医療関係者や患者さんすべてに感謝し、今後も微力ながら地域医療に貢献出来る様に精進して行くつもりです。不慣れな文章ですが受賞の報告をいたします。

